

2024年11月25日

環境保全への支援活動を実施

総合建設業の株式会社イチケン（本社：東京都港区芝浦、代表取締役社長：長谷川 博之）は、ESG マテリアリティに定める「環境保全への支援」の取り組みとして、2024年11月23日（土）に、大阪府堺市の「堺第7-3区共生の森」にて、森林整備活動を実施しました。

当社が、関西地区の森林整備活動に参加することは初めての試みで、社長をはじめ、関西オフィスに勤務する社員とご家族の皆さん 32 名が参加しました。活動では、節のない上質な木に育てるために、余分な下枝を切り落とす作業や、明るい雑木林を目指すため、一部の植栽木を伐採し、立木の密度を調整する作業などを行いました。今後は全国の事業拠点でも環境保全の支援活動機会を設け、多くの社員の参加意欲があがるよう活動の輪を広げることで、持続可能な社会への取り組みを推進してまいります。

■「共生の森づくり」概要

場 所 : 堺第7-3区 共生の森（大阪府堺市西区築港新町）

主 催 : 大阪府

基本理念 : みんなの想いと知恵と力でつくる「共生の森」～生物多様性 創出の取り組み～

内 容 : 大阪湾に広がる産業廃棄物処理場「堺第7-3区」は、がれき類・汚泥・鉱さいなど多種多様な産業廃棄物が埋められています。共生の森づくりは、その広大なスペースの一部において、府民・NPO・企業・行政など多様な主体が協働しあい、自然の力を活かしながら、森林空間などの自然環境・生物多様性を創出する取り組みです。

■集合写真



■ 活動写真



【本件に関する問い合わせ先】 株式会社イチケン 経営企画室 清水・山田

TEL : 03-5931-5616 FAX : 03-5931-5619 E-mail : kikaku@ichiken.co.jp